

# 静大の研究を 実社会へ、世界へ 企業と大学を結ぶ！ イノベーション社会連携推進機構

静岡大学の教員や学生の研究力、教育力が、自治体や企業、地域の人々との連携により、大きな成果を生み出しています。本学の産学連携や起業支援の窓口として、両キャンパスに設置されているイノベーション社会連携推進機構の取り組みをご紹介します。

www.oisc.shizuoka.ac.jp



産学連携推進部門の部門長で弁理士の小嶋豊誠特任教授(左)と鈴木俊充特任教授



浜松キャンパス



静岡キャンパス

## 企業と大学をつなぐコンシェルジュがいます

### 静岡大学の研究シーズを伝える活動

#### 展示会・説明会

- 大学見本市～イノベーションジャパン(2024年8月)
- JST新技術説明会(2024年2月8日/東京)
- ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu(2024年7月)



#### 本機構のWebサイト「情報発信」ページ

- 静岡大学産学連携研究シーズ集
- しずだい産学連携メールマガジン
- 研究者PICK UP など



### 技術相談を受けて最適な教員を紹介

#### 大学の研究を地域や産業界に届けたい!

研究を研究で終わらせず、社会実装して地域に還元することは、知の拠点である国立大学の責務です。本学が有する専門性や知識を広く活用し、地域や産業界の課題を解決したいという思いで、産業界との連携を強化しています。



### 共同研究、受託研究、事業化の検討など

**事例**  
**S-Bridges株式会社**  
S-Bridges CTO  
静岡大学工学部 佐野吉彦准教授

大学発スタートアップは、研究を自らの手で社会実装させる研究の能動的活動の一環であり、社会で求められる研究を直接肌で感じる刺激の多い活動だと思っています。

#### 「素材のすべてを使い切る新技術で サーキュラーエコノミーを実現」

茶葉・茶殻を含む食品からタンパク質を抽出する技術とその製造工程の研究開発に取り組む静岡大学発のベンチャー企業。現在、静岡大学との共同研究によりCell Breaker&AI技術を活用し、タンパク質危機の解消、Co2削減、フードロス軽減による「循環経済の実現」を目指しています。

## 学生や教員の起業もサポートしています

### 起業・ビジネス人材育成ゼミ

「起業に関心がある」「自分のアイデアを形にしたい」「社会の課題に本気で取り組みたい」という学生を対象に、合宿を含む3か月間の講座をアイザワ証券株式会社のサポートにより行っています。静岡大学に限らず、県内の学生なら誰でも無料で参加できます。通常のゼミと異なり、単位はとれませんが、製品化に向けて具体的なプランを作成し、就職後に役立つビジネスセンスを身につけることができます。



**小園 明璃さん**  
(グローバル共創科学部2年)  
ゼミを通して起業のための知識を得られ、そこで出会った縁のおかげで起業を目指している方や実際の起業家など様々な方と触れ合えて、いい経験になっています。

### 学生の起業を応援! 「しずはま起業部」

名古屋大を主幹とする東海地区20以上の大学が集まる、起業家教育のプラットフォーム「Tongali(トンガリ)」に静岡大学も参画しています。県内では、「しずはま起業部」が立ち上がり、県内外の学生と交流を深めています。



### 現在、静岡大学発ベンチャー企業は48社

静大発ベンチャー企業は、教員シーズを活用したり、起業・ビジネス人材育成講座のOBが起業したり、現在、48社となっています。実績としては、これまでに55社のスタートアップを支援してきました。



**事例**  
**株式会社Gab**  
代表取締役 山内萌斗

出し惜しみのない起業支援をしてくださったゼミ担当の先生方やスタッフの方々には感謝しきれません。皆様になんか恩返しができるよう邁進いたします!

#### 「社会課題解決の敷居を極限まで下げる」

2018年静岡大学起業家プログラムEDGE-NEXTに参加し、シリコンバレー研修選抜メンバーに選ばれたことを機に、在学中に起業。エシカル(社会課題解決要素を含んだ取り組み)ブランドに特化した商品販売・グロース支援・ロールアップ事業を展開しています。